

## 大豆島ごみ問題を考える会 ニュース

9月14日の学習会には約80名の方に参加して頂きました。

講演後、会場からも活発に質問が出され、それに対しても丁寧に答えていただきました。  
アンケートも多くの方に出していただき、「とても参考になった」と言う意見が多く、「内容が難しかった」という意見もありました。「これからどうしたらいいかを考えさせられた。」という意見もあり、この学習会を機にもっと深めた、具体的な話し合いを今後すすめて行きたいと思います。  
積極的な参加と、周りの人たちにも輪を広げてくださいますよう、お願いします。



当日のカンパの訴えに大勢の皆さんから頂き **26,600円**の  
カンパが集まりました。ありがとうございました。

今後ともよろしく願いいたします。



こんなお話しがありました

プラスチックには多くの  
化学物質が添加されていて、  
焼却・リサイクルも多くの  
問題がある。

プラスチックは、  
発生抑制と、リユースを考  
えるべき

住民主体のプロジェ  
クト・住民が必要とする  
専門家の費用を行政が  
負担する

化学物質の測定は難しいが、  
行くとすれば、計画規模の10分  
の1の施設を造り、動物実験を行  
う。



次回

「考える会」の話し合い

9月19日（木）7時30分

大豆島公民館 2階

学習会の反省会と、今後どのように進めていくかをみんな



長野市が記者会見で発表

9月13日長野市が緊急記者会見し、  
全住民 に対して説明会を行うととも  
に、化学物質 についても、独自調査  
を行うとのことです

（裏面の新聞記事）

皆さんに提出していただいた、意  
見書や、「考える会」の取り組みの  
中で、長野市も動き始めました。

これを形だけにせず、内容あるも  
のにするのは、これからの私達の行  
動にかかっていると思います。

将来の子供達のために力を合わせ  
て頑張りましょう